

目次

P1. 第30回助成金贈呈式を開催

P3. 財団役員、評議員、選考委員

P2. 2022年度 第1回国際交流活動助成等の助成対象一覧

P4. KRFからのお知らせ

1 第30回助成金贈呈式を開催

2022年3月7日（月）、第30回助成金贈呈式を開催しました。昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染症を踏まえ、開催を中止しましたが、今回3年ぶりに、初めてオンライン方式で開催し、助成金受領者、財団関係者、企業関係者等約90名が参加しました。2021年度の試験研究助成には、エネルギー・リサイクル分野37件、総合防災科学分野8件の計45件の応募があり、この中から両分野合わせて20件に対し、総額1,935万円の助成金を贈呈しました。

冒頭、稲田代表理事が、「カーボンニュートラルや防災分野の技術革新につながる研究活動を積極果敢に進めていただきたい。持続可能な社会の実現に向けて、大いに貢献していただくことを強く期待します。」と研究者への期待を述べました。

続いて、北村新三選考委員長（神戸大学名誉教授）が、「エネルギー・リサイクル分野では、パワーエレクトロニクスからセンシングデバイスまで、将来が期待される基礎的研究や独創的かつ挑戦的姿勢に富む研究」「総合防災科学分野では、学術的な分野に加えて、災害現場を対象とする実際的な研究」を選考したと報告しました。

研究者氏名および研究題目の紹介の後、エネルギー・リサイクル分野の代表者である栗山 怜子助教（京都大学）、総合防災科学分野の坂井 勝哉特任講師（大阪大学）に、稲田代表理事から贈呈書が読み上げられました。

当日はまた、過去に助成を受けた研究者3名による助成研究発表会を行いました。発表者およびテーマは次のとおりです。

- ①後藤 浩之准教授（京都大学防災研究所）：「盛土構造物に発生する開口クラックの生成過程に関する実証的研究」
- ②木梨 憲司准教授（京都工芸繊維大学材料化学系）：「熱安定性ウェアラブル線量計の開発」
- ③村田 秀則助教（大阪大学大学院工学研究科）：「ライフサイクルシミュレーションを用いた電気自動車の資源循環シナリオ評価」

【予稿集を希望の方はホームページ（<https://www.krf.or.jp/other/20220307.html>）からダウンロードできます】



贈呈式の様子（助成金受領者、稲田代表理事他）

2 2022年度 第1回国際交流活動助成等の助成対象一覧

2022年度の第1回国際交流活動助成等の募集（2月28日締め切り）には、9件のご応募をいただき、厳正な審査の結果、7件、総額1,196千円の採択を決定しました。

1. エネルギー・リサイクル分野（5件：886千円）

（1）国際交流活動助成 [研究者海外渡航]（2件：400千円）

（単位：千円）

研究者	渡航目的	開催形態/渡航先	助成額
Bermundo Juan Paolo Soria 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 物質創成科学領域・助教	SID Display Week 2022における 研究成果の発表および情報収集	実開催 サンノゼ (アメリカ)	200
梅山 有和 兵庫県立大学 大学院工学研究科 応用化学専攻・教授	241st ECS Meetingに参加し セッションチェア及び招待講演を行う	実開催 バンクーバー (カナダ)	200

（2）研究成果の出版助成（2件：86千円）

（単位：千円）

研究者	投稿論文名	投稿論文誌	助成額
上地 宏 大阪学院大学 商学部理論物理学・教授	円磁石電磁誘導の熱電変換への応用	The World Journal of Engineering and Technology	36
長山 浩章 京都大学 大学院 総合生存学館・教授	アジア発展途上国における接続可能 な再生可能エネルギー大量導入の ための政策研究	開発技術 学会誌	50

※研究成果の出版助成では、この他1件62千円の採択を決定しましたが、辞退の申し出がありました。

（3）研究発表会等の開催助成（1件：400千円）

（単位：千円）

研究者	会議名称	助成額
山下 弘巳 大阪大学 工学研究科 マテリアル生産科学専攻・教授	第12回環境触媒国際会議（ICEC2022）の開催	400

2. 総合防災科学分野（2件：310千円）

（1）研究成果の出版助成（1件：100千円）

（単位：千円）

研究者	投稿論文名	投稿論文誌	助成額
澤田 茉伊 京都大学 大学院工学研究科 都市社会工学専攻・助教* （※現 東京工業大学 環境・社会理工学院・准教授）	降雨浸透で被災した露出展示遺構の 地盤工学に基づく保全	Soils and Foundations	100

（2）研究発表会等の開催助成（1件：210千円）

（単位：千円）

研究者	会議名称	助成額
大門 大朗 京都大学防災研究所 巨大災害研究センター・特別研究員	第53回総合防災セミナー「小規模事業者はどうやって コロナ禍を乗り越えたのか？：日本と米国の事例から 見る事業継続の戦略と課題」	210

3 財団役員、評議員、選考委員 (2022年4月1日現在)

■代表理事

稲田 浩二 関西電力株式会社 取締役 代表執行役副社長

■業務執行理事

枚田 哲郎 当財団 事務局長 ※

■理事

伊藤 順司 住友電気工業株式会社 顧問・シニアフェロー

大澤 靖治 京都大学 名誉教授

辻 毅一郎 大阪大学 名誉教授

手塚 哲央 京都大学 名誉教授

長谷川友安 一般財団法人大阪科学技術センター 専務理事

■監事

川下 清 弁護士

中西 清 公認会計士

■評議員

池島 賢治 元大阪ガス株式会社 取締役 常務執行役員

近藤 泰正 株式会社竹中工務店 取締役 執行役員副社長

高西 一光 関西電力株式会社 執行役常務

田中 健一 三菱電機株式会社 開発本部技術統轄

西 亨 株式会社阪南コーポレーション 副社長

鱧谷 貴 公益財団法人大阪コミュニティ財団 専務理事

藤岡 直人 関西電力株式会社 研究開発室長

■選考委員

【エネルギー・リサイクル分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授 (委員長)

久保 司郎 大阪大学 名誉教授

辰巳砂 昌弘 大阪公立大学 学長

馬場 章夫 大阪大学 名誉教授

八尾 健 京都大学 名誉教授

吉川 潔 京都大学 名誉教授

【総合防災科学分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授 (委員長)

河田 恵昭 京都大学 名誉教授

林 春男 京都大学 名誉教授

(敬称略、※は常勤者)

KRFからのお知らせ

2022年度 試験研究助成および第2回国際交流活動助成等を募集中

当財団では、主として関西地域におけるエネルギー・リサイクル分野および総合防災科学分野に関する試験研究等に対する助成を行っています。自然科学分野、人文・社会科学分野、および両者が融合した幅広い分野が対象です。

現在、2022年度の試験研究助成、および第2回国際交流活動助成等について募集中です。

応募資格に年齢制限はありません [ただし、若手研究者（概ね40歳以下）および研究歴の短い研究者（概ね研究歴10年未満）を主要助成対象とします]。

また、新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、国際交流活動助成（研究者海外渡航）および研究発表会等の開催助成では、2022年度は引き続き、オンライン等で開催の国際会議等についても助成対象とします。

皆さまからの多数のご応募をお待ちしております。

■ 助成種類とその概要

助成種類	試験研究助成	国際交流活動助成		研究成果の出版助成	研究発表会等の開催助成	
		研究者海外渡航	海外研究者招聘			
一件あたりの助成額	100万円以下	20万円以下	50万円以下	10万円以下	40万円以下	
助成件数	エネルギー・リサイクル分野	11件程度	8件程度	1件程度	5件程度	2件程度
	総合防災科学分野	3件程度	2件程度	1件程度	2件程度	1件程度
申込締切日	2022年8月31日(水)	第2回：2022年7月29日(金)		第2回：2022年7月29日(金)	第2回：2022年7月29日(金)	

■ 申込方法

ホームページより、研究者登録のうえ応募書類をダウンロードし電子申請にてお申し込みください。書面によるお申込をご希望の方は、申込書に必要事項を記入の上、1部を財団事務局まで、締切日必着にてご送付願います。

■ 応募要領、申込用紙（書面によるお申込をご希望の方）のご請求は事務局まで

インターネットからも請求可

<https://www.krf.or.jp/application>

E-メールアドレス

info@krf.or.jp

TEL 06-7506-9068 FAX 06-7506-9069 担当：八木 (yagi@krf.or.jp)

■ 事務局より

3月7日にオンライン開催いたしました第30回助成金贈呈式と助成研究発表会は、多くの皆さまにご参加いただきました。心より御礼申し上げます。

2022年度試験研究助成は、自然科学分野、人文・社会科学分野、および両者が融合した幅広い分野を対象に募集しています。これまで応募されていない皆さまにもぜひご検討いただきたく存じます。ご不明な点等ございましたら、お気軽にご連絡いただきますようお願いいたします。